

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	産業振興課長 萱野 洋		
		主管課(関係課)【2】	産業振興課		
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】		
活1-2 新産業の育成		活力ある産業のために	活力と魅力あるまちづくり		
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】	
	<p>新産業の育成のためには起業家・創業家への支援が不可欠です。西東京創業支援・経営革新相談センターを中心とした起業・創業しやすいしくみづくりが必要です。あわせて、空き店舗の有効活用による商店街の活性化も求められています。また、産学公連携による事業については市内の大学機関を活用しての具体的事業の実施の拡充に取り組み、地域活性化につなげる必要があります。</p>		<p>・西東京創業支援・経営革新相談センターを中心とした起業、創業のための場、機会、情報の提供 ・産学公連携による具体的な事業の実施</p>	<p>起業・創業に対する支援を行い、新たな地域産業の活性化をめざします。</p>	
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】				
<p>◇平成20年秋に起きたリーマンショックに端を発する世界経済の後退により、雇用情勢の悪化や個人消費の落ち込みなどが深刻になったことから、これらを改善するため、国及び都の緊急経済対策が実施されました。</p>					
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】		
	1	起業家への支援を進めます	起業家への支援		
	2	産学公連携の取組を進めます	産学公の連携推進		

【施策の成果】

			年度	19	20	21	22	23	24		
成果指標【12】	指標1	名称	西東京創業支援・経営革新相談センターで相談に応じ、創業した件数	目標値	15件			単位	件		
		算出式・説明	市民のニーズに沿った創業支援・経営革新相談センターの運営を行うことで、相談件数は増加していくと考えられます。また、今後退職後の生きがいとして起業へのニーズがさらに高まるものと考えられます。相談を受け創業にいたった件数の増加は、西東京創業支援・経営革新相談センターにおいて適切な情報提供やアドバイスがあったといえます。								
		実績値	11	12	15						
	指標2	名称	産学公の連携による取組を実施した件数	目標値	5件			単位	件		
		算出式・説明	産学公の連携を進めることで、西東京市に新たな産業が生まれ、経済を活性化していくことができます。								
		実績値	0	0	0						
	指標3	名称		目標値				単位			
		算出式・説明									
		実績値									
	指標4	名称		目標値				単位			
		算出式・説明									
		実績値									
達成率の平均値				37%	40%	50%	0%				

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度		
満足度(%)	7.8%	満足度(%)	7.5%	満足度(%)
満足度(平均ポイント)	-0.19	満足度(平均ポイント)	-0.22	満足度(平均ポイント)
重要度(%)	48.6%	重要度(%)	56%	重要度(%)
重要度(平均ポイント)	0.44	重要度(平均ポイント)	0.66	重要度(平均ポイント)

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	<input checked="" type="checkbox"/> まだ未達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	<input type="checkbox"/> 平均を下回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】 <input type="checkbox"/> 弱くなっている <input checked="" type="checkbox"/> 以前と同程度 <input type="checkbox"/> 強くなっている		
		意識調査での重要度【18】 <input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る		
総合評価	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み	今後の方針(具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】 <p>◇起業家への支援については、予約制の導入など新たな取組の成果を検証し、さらなる事業の効率化を今後の事業展開に反映します。 ◇産学公の取組については、平成23年度からスタートする(仮称)産業振興マスタープランにおいて、市民アンケートなどを基に事業の具体化を進めていきます。</p>		
	施策実施コストの方向性【21】 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化			
	施策実施方針【22】 V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域			

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	なし
--------	----

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み	判断理由等【24】 <p>新産業の育成については、創業支援の相談事業の実施や、産学公連携の検討を進めてきましたが、これまでのところ産学公連携では実績をあげられていません。市民意識調査における満足度は中位であり、重要度は平均を下回っている状況ですが、前回調査結果と比較して重要度は一定の伸びを示していることから、引き続き現状の施策内容・コストを維持すべきものと判断します。なお、(仮称)西東京市産業振興マスタープランの策定に当たっては、将来的な施策の内容拡充についても検討することとします。</p>	
	施策実施コストの方向性【21】 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
	施策実施方針【22】 V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域		

【施策内の事務事業貢献度判定】

活1-2 新産業の育成

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
2	産学公の連携についての調査・研究	産業振興課	市内外の大学などの研究機関と事業者及び行政が共同または連携して行う「知的資源」を活用した起業や事業化について、コーディネート及びマッチングを行うほか、新たな展開を模索する異業種間の交流・連携についての調査・研究を進めます。
事業の合計			

総コスト(千円) : 評価年度【28】	事務事業 の評価 (直近)【29】		26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】	
	事業費	人件費				
8,114	7,387	727	抜本的見直し (平成18年度)	中	これから起業・創業を行う人に相談・アドバイスなどの支援を進め、企業家への支援を通じて地域産業の活性化を図ることができます。	A
0	0	0	-	-	産学公の取組を進め、新産業育成の基礎を醸成します。	B
8,114	7,387	727				